

定置式スクラップローダ



HLC Series

OKADA AIIYON.COM

※ アタッチメントの取付ショベルは、仕様欄に表示しているクラスのショベルでも取り付けられない場合がございますので、ご相談ください。

- 各製品をご使用される際は、必ず取扱説明書をよくご覧になって、正しくお使い下さい。
- 本クレーンの運転の業務に労働者を就かせる時は、クレーン運転士の免許又は指定教習機関等の行う吊上げ荷重5トン未満の「クレーン運転の特別教育」を受講し、修了証の取得が必要です。
- 当該クレーンの設置に当たっては、クレーン設置報告書を所轄の労働基準監督署長へ提出して下さい。
- 日常点検及び月例検査、年次自主検査を必ず行って下さい。
- 本クレーンの製造に関しては、「クレーン等構造規格」を全て満たしております。
- このカタログに掲載した仕様は、改良のため予告なく変更することがございます。
- このカタログに掲載した写真は、販売標準機と一部異なることがございます。

オカダ アイヨン

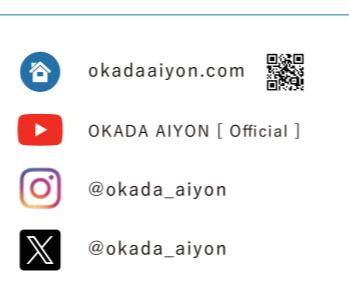
東京本店	☎175-0081 東京都板橋区新河岸2丁目8番25号
関西支店	☎552-0013 大阪府大阪市港区福崎2丁目7番48号
札幌営業所	☎003-0875 北海道札幌市白石区米里5条2丁目5番58号
盛岡営業所	☎028-3621 岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢第7地割313番地
仙台営業所	☎983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町2丁目4番17号
湘南営業所	☎254-0014 神奈川県平塚市四之宮7丁目5番17号
北陸営業所	☎920-0356 石川県金沢市専光寺町ヨ67
中部営業所	☎503-0946 岐阜県大垣市浅中3丁目131番1号
広島営業所	☎733-0036 広島県広島市西区観音新町3丁目10番43号
四国営業所	☎791-3131 愛媛県伊予郡松前町北川原1644番1号
福岡営業所	☎816-0912 福岡県大野城市御笠川2丁目4番8号
熊本営業所	☎861-1201 熊本県菊池市泗水町吉富22番地1
海外事業所	☎552-0022 大阪府大阪市港区海岸通4丁目1番18号

本社営業部 特機事業課

☎552-0022
大阪府大阪市港区海岸通4丁目1番18号
☎06-6576-1273 Fax:06-6576-1516

東京オフィス

☎100-0013
東京都千代田区霞が関3丁目2番6号 東京俱楽部ビルディング13階
☎03-6268-8895 Fax:03-6268-8896



HLC Series

定置式スクラップローダ HLCシリーズ

高安定度・省エネタイプの新型スクラップローダ

環境対応タイプ

電動油圧方式の採用で、低騒音・低振動・排ガスなしを実現。
環境に優しいスクラップローダです。

抜群の耐久性

ショベル系・タイヤ系の作業機に比べ、
高い耐久性を誇ります。
3・5・10年後のトータルランニングコスト
を大幅に削減できます。

低ランニングコスト

電動機を使用しているため、ディーゼルエンジンに比べ稼動コストが大幅に削減できます。また、エンジン回りや足回りに関わるメンテナンス費用も発生しないため経済的です。

作業効率アップ

ポスト上部の視認性の高いキャビンからはヤード内が一望でき、荷の受け入れ・処理機への投入・製品の取り出しが効率的に行えます。

HLCシリーズ



先進の技術が生み出す微細な動きは
まさに人の手そのもの

- 安定性の高い、省エネルギー型のスクラップローダ開発に成功
- オペレータは正確でスムーズな運転が可能で、細かな位置決めも容易に行えます
- 作動重心が半径に関係なく一定範囲内にあるため、ポストに対する曲げモーメントが従来に比べ減少
- オイルタンク内の油温上昇を抑えるため循環型ポンプを標準装備

開発のポイント:
従来の構造では考えられなかった画期的なシステムを考案し、安定度の高い、省エネルギー型のスクラップローダの開発に成功しました。



HLC-35F



HLC-50F

Features

安全かつ快適な作業のための機能が充実



快適な運転室

肘掛け付きリクライニングシートから全方位が見渡せ、安全な能率作業が可能。
※全機種、キャビン用エアコン標準装備

オプション: 座席

操作レバーと一体型のサスペンションシート。リクライニング角度や高さなどのオペレータに最適なシートアレンジが可能。また、静電気防止加工により、不快感を払拭。



メンテナンス性

稼動効率向上・機械の延命に不可欠な日常点検を支える足場は、無駄のない位置に配置。また、安全で無理のない昇降ができるよう階段を設計。

高い視認性

オペレータからの目線で、投入状況がわかるような高さに運転席を設置しており、確実な投入が可能。



オプション: スピーカー・作業灯

スピーカーはオプション設定。
照明が必要な時の作業灯(白熱灯500W)
1個は標準装備。

グラップルの作業性・耐久性の向上ポイント



● 作業性重視の爪形状
スクラップを知り尽した爪形状。爪の根本から先端まで滑らかなR形状で、爪全開時に爪先端が垂直になるためスクラップへの食い込みがスムーズです。



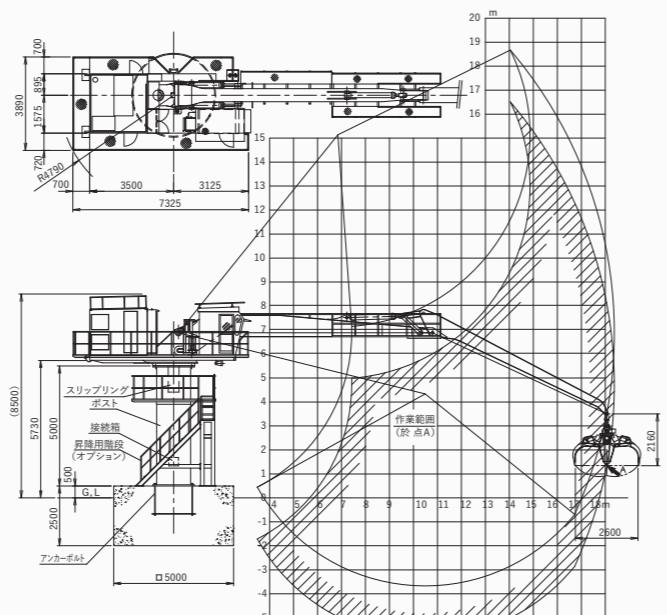
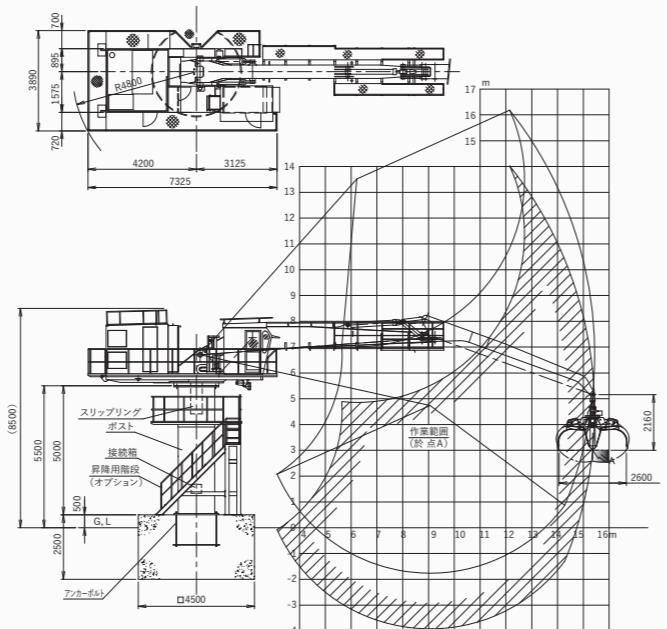
● 信頼の耐久性
アーム、フレーム及び回転台は高張力鋼を使用し、アームはボックス形状で強度(剛性)を高め、爪先端は耐摩耗鋼の採用で耐久性をアップしております。



● 柔軟な作業性
搬入出車両からの積込み・積み下ろし、ヤード内捌き、シュレッダー、プレス機への投入等にフレキシブルに対応し高い生産性を生み出します。

● カバーガードの充実
スクラップ材の混入を低減するため配管・油圧ホース・シリンドラッドなどを保護するカバーガードも標準装備されており、スクラップ材の突起物を気にする事なく安心して作業ができます。

スクラップローダ作業範囲



■ HLCシリーズ諸元表

		HLC-35F	HLC-50F
質量	kg	27000	29000
吊上能力	kN (kgf)	24.5 (2500)	
作業半径	m	最大 15.4	最大 18.4
旋回角度	360° 連続全旋回		
油圧源	可変容量ピストンポンプ 2 連 1 台		
	MPa (kgf/cm ²)	22 (224)	25 (254)
オイルタンク	ℓ	700	
		空冷式オイルクーラー付	
電源		AC440/400V 3 φ 60Hz	
電動機	油圧ポンプ用	75kw4P1 台	
	循環ポンプ用	3.7kw 1 台	
	オイルクーラー用	0.75kw 2 台	
制御盤		屋外型	
		電磁スターデルタ始動器	

* 質量は乾燥質量とし、基礎質量は含みません。 * 基礎ボルトは納入いたしますが、基礎工事は当社所掌範囲外とします。
* 電気工事は、ボスト内接続箱以後は当社とし接続箱迄の電気工事は当社所掌範囲外とします。 * 昇降階段はオプションです。

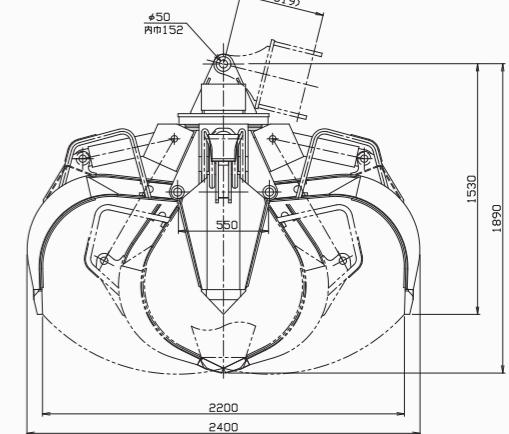
スクラップローダ用グラップル

爪の最大開口幅は、2200/2600mmから選択することができます。
作業環境に合わせてご要望ください。

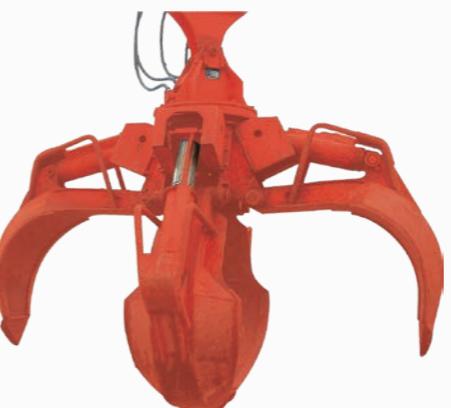
4本爪仕様（標準）



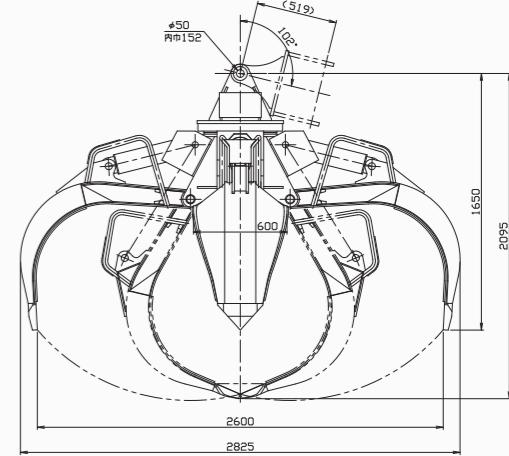
BHB40シリーズ



4本爪2本爪切替仕様*



BH40シリーズ



* オプション(爪切替式グラップル)

切替スイッチによる4本爪・2本爪に使い分けが可能。不定形の積荷を確実に掴んで積み降ろしができ、現場での細かな要望に応えます。

■ BHB/BHシリーズ諸元表

BHB/BH シリーズ		吊下式			
		4本爪仕様（標準）		4本爪 2本爪切替仕様（オプション）	
		BHB40H2-1	BHB40H2-2	BH40H2-1	BH40H2-2
質量	kg	1080	1220	1080	1220
爪最大開口幅	mm	2200	2600	2200	2600
爪先端最大拘み力	kN	30.0	25.8	30.0	25.8
旋回トルク	Nm	1030	1030	1030	1030
開閉速度 (sec)	閉	2.8	2.8	2.8	2.8
	開	2.8	2.8	2.8	2.8
旋回速度	rpm	8-12	8-12	8-12	8-12
ポイント①~④		△	△	△	△

* ポイント：①耐摩耗プロテクター ②滑り止め溶接 ③爪プロテクター ④背板補強
○は標準設定 △は一部対応、×は設定なし

◎スクラップローダ使用時のご注意

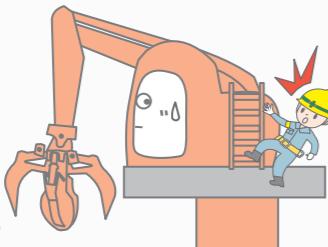
作業前に下記の事項を必ず行ってください。

始業前の点検 (日常点検)

- 作業開始前の点検を取扱説明書の点検表に従って確実に行い、異常があればただちに修復してください。

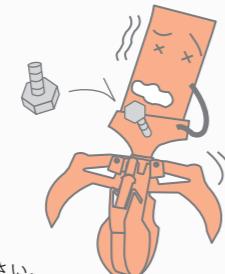
昇降用梯子からの落下注意

- 本機に昇降するときは、必ず梯子に対面する姿勢で手すり、ステップを使用し、常に3箇所以上で身体を保持するようにしてください。



ステップや手すりの外観及び取付部の点検

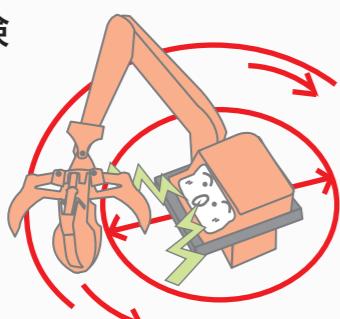
- ステップや手すりの外観及び取付部の点検を心掛け破損やボルトなどのゆるみがあれば修復してください。
ボルト、ナット、ホースがしっかりと取り付けられていることを確認してください。
※ボルトの締付けは交互対角・均等に行ってください。



作業時は下記の事項を必ず行ってください。

作業半径内での危険防止

- 作業半径内には人を立ち入らせないでください。
グラップルの真下や周囲に人がいないか確認し、操作前にホーンにて合図し、注意を促してください。



作業休止時の注意

- 荷及びグラップルを宙吊りにしたままで、運転席を離れないでください。離れる場合はグラップルを地面に着地してください。
- 本機にはブームの急落下を防止する安全弁を装備していますが、この安全弁は機器の特性上ブームを完全に保持する物ではありません。グラップルを宙吊りにしているとブームは徐々に降下します。

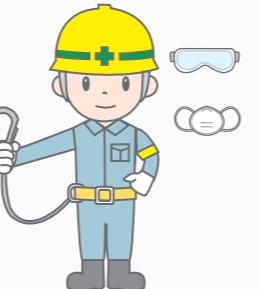


運転作業中の昇降禁止

- 運転作業中は本機への昇降を禁止します。

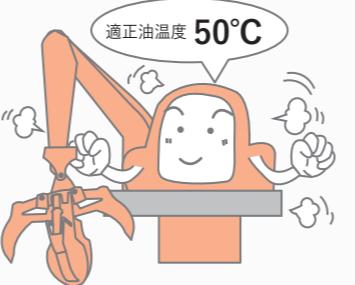
安全な服装

- 運転及び作業時には安全帽、安全靴、安全帯、身体に合わせた作業服を着用し、作業に応じて安全メガネ、マスク、手袋などを用いてください。また高所(地上2m以上)で作業する時は安全帯、保護帽などを使用してください。



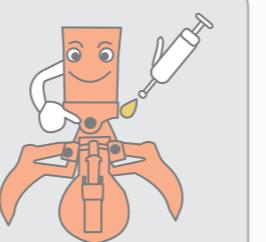
暖機運転の実施

- 外気温が15°C以下の場合は、暖気運転を十分に行ってから、作業を開始してください。



グリースアップをしてください

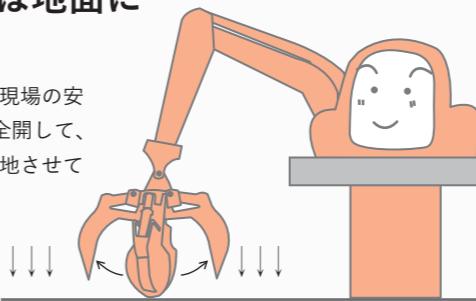
- 作業前に1回、1日2回以上グリースアップを行ってください。



作業後は下記の事項を必ず行ってください。

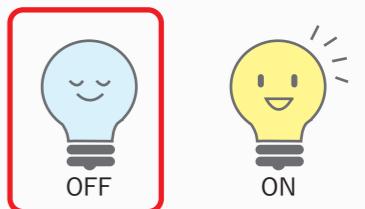
グラップルは地面に着地

- 作業終了後は作業現場の安全を確認し、爪を全開して、安定した場所に着地させてください。



電源の「切」

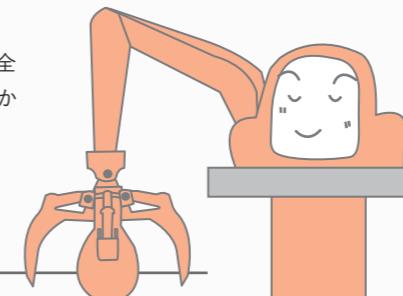
- 制御盤内配線用遮断器のスイッチを「OFF」にして運転席を離れてください。



給油整備時は下記の事項を必ず行ってください。

ブームの固定

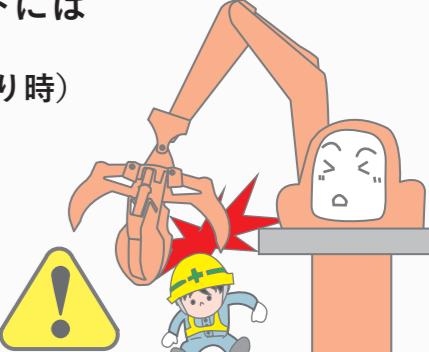
- グラップルは必ず、爪を開き、地面に着地させてから実施してください。



グラップル給油整備時、作業上やむを得ずグラップルを宙吊りしなくてはならない場合は右記事項に注意してください。 → → →

グラップルの下には入らない (グラップル宙吊り時)

- 機器の特性上、完全にブーム固定(保持)はされませんので、ブームは徐々に降下し、グラップルも下がります。

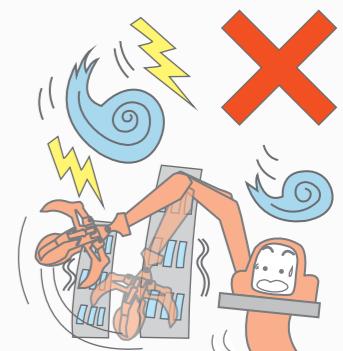


※運転者と安全を確認してから作業を行ってください。

その他

暴風時対策

- 暴風時(風速16m/sec以上)及び雷時は、作業をやめ、グラップルを全開にし、安定した場所に着地させ電源を切ってください。

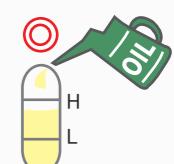


交換

油圧作動油の交換

- 定期交換(交換時期)を守ってください。

交換時期	初回	1ヶ月後(又は稼働200時間後)
定期交換	6ヶ月毎(又は稼働1000時間毎)	



フィルターの交換

- サクションフィルター及びラインフィルターは定期的に点検してエレメントを洗浄または交換してください。

